

甲府商工会議所早期景気観測システム

調査結果概要報告(12・1月)

- ・調査期間 平成22年1月15日から1月29日
- ・調査対象 当所会員事業所 192社
回収数 128社 66.7%
- ・調査項目 12・1月の業況・売上・採算等についての状況
(DI値を集計)及び、業界として当面とする問題

DI(デフュージョン・インデックス)とは業況・売上・採算等の各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の多いことを示す。例えば、回答した企業100社のうち30%の企業で売上が増加し、10%の企業が減少した場合、DIは30% - 10%で20ポイントとなる。しかしこれは売上高などの実数値の上昇率を示すのではなく、強気・弱気などの経営者マインドの相対的な広がり意味する。

業況・採算・金融の貸出し:(好転) - (悪化)
売 上 :(増加) - (減少) 仕入単価 :(下落) - (上昇)
従業員 :(不足) - (過剰)

12・1月期のポイント

デフレによる低価格競争や長引く景気低迷による需要の停滞を懸念も、業況DIは3期連続の改善。

12・1月の状況を見ると、全産業合計の業況DIは前期(10・11月期)水準(61.7ポイント)から10.1ポイント改善の51.6ポイント(前年同期比17.3ポイント改善)となり、3期連続の改善となった。売上DIは53.9ポイントで前期に比べて7.8ポイント改善で、2期連続の改善(前年同期比4.6ポイント改善)、採算DIは48.4ポイントで、前期に比べて3.9ポイント改善(前年同期比13.1ポイント改善)、仕入単価DIでは、2.3ポイントで前期に比べて2.3ポイント悪化(前年同期比17.0ポイント改善)し、9期ぶりの悪化となった。

また、全産業合計の業況DIは、調査開始(平成6年4・5月期)以来94期連続マイナス水準であり、マイナス2桁水準では平成6年10・11月期以来92期連続となっている。

産業別に見ると、

製造業の業況DIは、42.4ポイントで前期と比較するとマイナス幅が16.4ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が26.0ポイント改善した。業種別でみると食品は50.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が5.6ポイント改善で、前年同期と比較しても4.5ポイント改善である。工業製品は20.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が70.0ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が91.4ポイントと大幅に改善している。宝飾は40.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が10.0ポイント改善で、前年同期と比較しても30.0ポイント改善している。食品からは、売上は減少しているものの、需要の低迷と円高による原料下落で減収減益にはならなかったが、中元期に向けて厳しさは増すのではと、先行きに不安を感じるとの声が聞かれる。工業製品からは、稼働率が向上し回復傾向にはあるが、価格の下落等により金額ベースでは力強さに欠けているとの声や春モデルの採用に伴い、受注が上がってくると予想され、先行きに期待する声が聞かれる。

建設業の業況DIは、65.2ポイントで前期と比較すると、マイナス幅が9.2ポイント悪化で、前年同期と比較してもマイナス幅が11.4ポイント悪化している。業種別でみると建築は75.0ポイントで前期と比較すると63.9ポイント悪化で、前年同期と比較してもマイナス幅が12.5ポイント悪化している。また、土木は20.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が40.0ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が46.7ポイント改善している。鉄鋼では80.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が10.9ポイント改善したものの、前年同期と比較すると33.3ポイント悪化している。建築からは、公共工事の採算が悪化や市場縮小により、かなり厳しい年になりそうであるとの声が聞かれる。鉄鋼からは、鋼材単価は下がったものの、見積や受注が少くない状況との声が聞かれる。

小売業の業況DIは、51.5ポイントで前期と比較するとマイナス幅が3.0ポイント改善で、前年同期でも比較しても20.4ポイント改善している。業種別では、大型店は0.0ポイントで前期と比較すると25.0ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が50.0ポイント改善している。食品は57.1ポイントで前期と比較するとマイナス幅が14.2ポイント悪化で、前年同期と比較しても14.2ポイント悪化している。趣味・日用品は53.8ポイントで前期と比較するとマイナス幅が12.8ポイント改善で、前年同期と比較しても26.2ポイント改善している。大型店からは、年末年始は際物や福袋の高額品の動向が低調であったとの声が聞かれる。趣味・日用品からは年末年始にかけて、全体的に相当悪かった気がするとの声や、1月の来客数が目立って減少しているとの声が聞かれる。

卸売業の業況DIは、55.6ポイントで前期に比べマイナス幅が11.1ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が22.2ポイント改善している。業種別では、食品は83.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が4.2ポイント改善で、前年同期と同水準である。その他は14.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が19.0ポイント改善で、前年同期と比較しても48.2ポイント改善である。食品からはデフレによる売値の価格低下や末端の価格競争により売上・粗利の減少を招いているとの声が聞かれる。その他からは、デフレ傾向による値下げが影響し、先行きの厳しい状況を懸念する声や燃料価格の上昇により売上増も利益確保が難しいとの声が聞かれる。

サービス業の業況DIは、47.6ポイントで前期と比較するとマイナス幅が35.7ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が28.6ポイント改善している。業種別にみると、ホテル・旅館は42.9ポイントで前期と比較するとマイナス幅が37.1ポイント改善で、前年同期と比較しても34.9ポイント改善している。観光は37.5ポイントで前期と比較するとマイナス幅が33.9ポイント改善で、前年同期と比較しても45.8ポイント改善している。飲食では66.7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が33.3ポイント改善で、前年同期と同水準である。観光からは年末年始の宿泊客が少なく、高速道路の渋滞も例年ほどではなかったため、サービスエリアの売店の売上が減少や景気停滞により旅行業界は厳しい状況が続くそうであるとの不安の声が聞かれる。飲食からは忘・新年会シーズンが終了し、会社員のボーナス大幅カットの深刻な影響を痛感したとの声が聞かれる。

全産業合計の業況DIの向こう3ヶ月の先行き見通しは38.3ポイントと前期(10・11月期)の54.7ポイントに比べ、マイナス幅が16.4ポイント改善となったが、デフレによる低価格競争や長引く景気低迷による需要の停滞など先行きに不安を感じるとの声が聞かれる。

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振

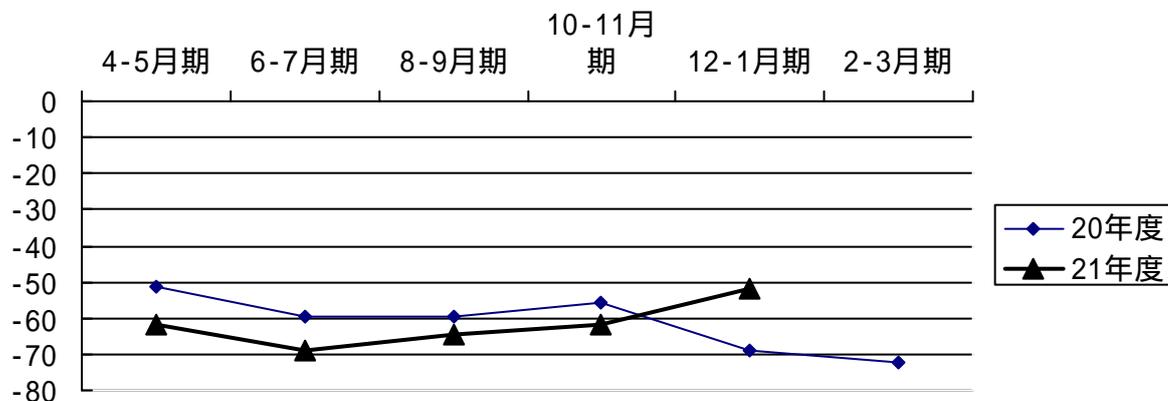
(5 0 DI) (2 5 DI < 5 0) (0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0) (DI < 2 5)

1 2 - 1 月 期

	全 産 業		製 造 業		卸 売 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	51.6	38.3	42.4	24.2	55.6	72.2	65.2	39.1	51.5	36.4	47.6	33.3
売上	53.9	29.7	54.5	21.2	44.4	55.6	47.8	13.0	66.7	27.3	47.6	42.9
採算	48.4	43.0	42.4	27.3	38.9	72.2	52.2	43.5	51.5	39.4	57.1	47.6
仕入単価	2.3	7.0	15.2	18.2	5.6	5.6	17.4	4.3	0.0	3.0	14.3	9.5
従業員	3.1	3.1	15.2	6.1	0.0	11.1	0.0	8.7	6.1	6.1	4.8	0.0
金融の貸出し	10.2	12.5	15.2	15.2	11.1	16.7	13.0	13.0	3.0	3.0	19.0	19.0

業況DIの推移(前年同期比)

	4-5月	6-7月	8-9月	10-11月	12-1月	2-3月
業況(20年度)	- 51.1	- 59.7	- 59.4	- 55.9	- 68.9	- 72.3
業況(21年度)	- 61.7	- 69.2	- 64.3	- 61.7	- 51.6	



景況天気図



とくに好調 (5.0 DI) 好調 (2.5 DI < 5.0) まあまあ (0 DI < 2.5) 不振 (2.5 DI < 0) きわめて不振 (DI < 2.5)

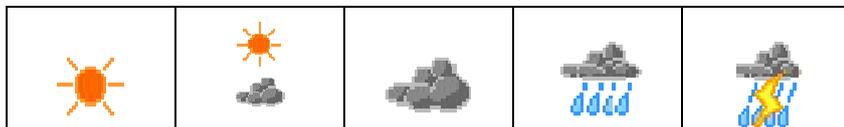
製造業

	製造業		食品		家具		工業製品		宝飾		繊維	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	今期	先見通行し	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	42.4	24.2	50.0	30.0	100	66.7	20.0	20.0	40.0	20.0	60.0	40.0
売上	54.5	21.2	80.0	30.0	100	33.3	20.0	20.0	30.0	40.0	100	0.0
採算	42.4	27.3	30.0	0.0	100	66.7	20.0	0.0	60.0	50.0	60.0	40.0
仕入単価	15.2	18.2	0.0	10.0	33.3	33.3	0.0	0.0	50.0	40.0	20.0	0.0
従業員	15.2	6.1	40.0	20.0	0.0	33.3	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0
金融の貸出し	15.2	15.2	10.0	10.0	33.3	33.3	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0

建設業

	建設業		建築		土木		鉄鋼	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	65.2	39.1	75.0	25.0	20.0	40.0	80.0	50.0
売上	47.8	13.0	50.0	0.0	40.0	20.0	50.0	20.0
採算	52.2	43.5	50.0	0.0	20.0	60.0	70.0	70.0
仕入単価	17.4	4.3	12.5	12.5	0.0	0.0	30.0	20.0
従業員	0.0	8.7	12.5	12.5	0.0	40.0	10.0	10.0
金融の貸出し	13.0	13.0	12.5	12.5	20.0	20.0	30.0	30.0

景況天気図



とくに好調 (5.0 DI) 好調 (2.5 DI < 5.0) まあまあ (0 DI < 2.5) 不振 (2.5 DI < 0) きわめて不振 (DI < -2.5)

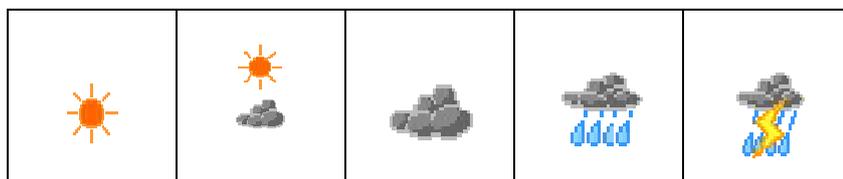
小売業

	小売業		大型店		食品		事務用品		日用品・趣味		家電	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	51.5	36.4	0.0	0.0	57.1	57.1	60.0	20.0	53.8	38.5	75.0	50.0
売上	66.7	27.3	75.0	25.0	42.9	42.9	80.0	40.0	69.2	38.5	75.0	50.0
採算	51.5	39.4	0.0	25.0	42.9	42.9	60.0	40.0	61.5	38.5	75.0	50.0
仕入単価	0.0	3.0	0.0	0.0	14.3	28.6	20.0	20.0	7.7	7.7	25.0	25.0
従業員	6.1	6.1	0.0	0.0	14.3	14.3	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
金融の貸出し	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0

卸売業

	卸売業		食品		繊維		その他	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	55.6	72.2	83.3	83.3	80.0	80.0	14.3	57.1
売上	44.4	55.6	66.7	83.3	80.0	80.0	0.0	14.3
採算	38.9	72.2	83.3	83.3	60.0	80.0	14.3	57.1
仕入単価	5.6	5.6	33.3	50.0	20.0	20.0	28.6	28.6
従業員	0.0	11.1	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	14.3
金融の貸出し	11.1	16.7	33.3	16.7	0.0	20.0	0.0	14.3

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振
 (5 0 DI) (2 5 DI < 5 0) (0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0) (DI < 2 5)

サービス業

	サービス業		ホテル・旅館		観光		飲食	
	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し
業況	47.6	33.3	42.9	14.3	37.5	0.0	66.7	100
売上	47.6	42.9	71.4	42.9	12.5	0.0	66.7	100
採算	57.1	47.6	71.4	42.9	25.0	12.5	83.3	100
仕入 単価	14.3	9.5	42.9	42.9	12.5	12.5	16.7	0.0
従業員	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
金融の 貸出し	19.0	19.0	28.6	28.6	0.0	0.0	33.3	33.3